

合併70周年記念 昭和100年で振り返る神崎今昔／ 昭和から令和まで 町を支える神崎大橋

利根川は、古くから舟による往来が行われてきました。こうした中、安定した交通手段として、昭和34年（1959年）に神崎船橋が完成しました。その後も交通需要の増加に伴い、船橋完成から8年後の昭和42年（1967年）には神崎大橋が開通し、茨城県と千葉県を結ぶ重要な交通拠点となりました。

さらに、平成13年（2001年）の神東ふれあい橋の増設などにより交通利便性は一層向上し、現在では神崎町を象徴する構造物として、多くの人々に親しまれています。



▲昭和34年神崎船橋開通



▲現在の神崎大橋

神崎ふれあいプラザに小型家電回収ボックスを設置しました！

神崎ふれあいプラザロビーに小型リサイクル家電の回収ボックスを設置しました。この取り組みは、使用しなくなった小型家電を適切にリサイクルし、資源を無駄にしないことを目的としています。回収ボックスには25cm×15cm以内の家電が投入できます。

リチウムイオン電池使用製品の電池は取り外してください、外せないものはそのまま回収ボックスに入れてください。外したりリチウムイオン電池、スマートフォン充電用のモバイルバッテリーは、役場入口の専用回収ボックスに入れて下さい。絶縁用のテープがありますので、絶縁処理をお願いします。膨らんでいるリチウムイオン電池は回収できません。伊地山クリーンセンターへ直接搬入して下さい。



●問合せ 町民課生活環境係 ☎2113

発酵の里こうざき

みんなの笑顔応援券について

神崎町では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰による町民の負担軽減を図るため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、対象者1人につき町内の加盟店で利用できる10,000円分の商品券「発酵の里こうざきみんなの笑顔応援券」を交付します。

- 【対象者】 令和8年2月1日時点で神崎町に住民登録されている方
- 【配付物】 対象者1人につき1冊10,000円分（500円×20枚）の応援券
- 【郵送時期】 令和8年3月中旬～3月下旬（予定）
- 【利用期限】 **令和8年12月31日（木）まで**

▶問合せ まちづくり課地域振興係 ☎2114、神崎町商工会 ☎2548

